F]

9

権

標

語

明るいまちづくりをめざしましょう。標語に込められた想いをみんなで意識し、 差別や偏見の な

今

令和6年度 ゆ つ きかせてほ 「家族でつく 人権標語」優秀作品から

LI きみ の

汲取り日

5日(水) 12日(水)

22日(土) 26日(水)

15日(土) 19日(水)

頓原小学校3年 藤原 こえ さん

家族名 咲人 さん

●11月のし尿汲取り日

汲取り地区

頓原・志々

赤 名

来 島

雲南夢ネットのデータ放送や雲南市・飯 南町事務組合ホーム ページでも確認する ことができます。



[クリーン(株)] 、72-1401(頓原地域) [クリーン(株] (76-2441(赤来地域)

> 決められた日時を 必ずお守りください

	雲南市 飯南町事務組合 ホームページ
1	

●11月のごみ収集日			陶器・ガラス類 くつ類・プラスチック類	金属類・灰類 くつ類・プラスチック類	資源物	
収集地区		収集地区	収集日	収集日	収集日	
		町区、敷波(古城·稲荷·田鍬下)	10日(月)	25日(火)		
	頓 原	都加賀、奥畑、上区、花栗、長谷、寺沢 敷波(田鍬西・田鍬東・琴引中・琴引奥) 佐見、獅子、川西(谷川・西・才谷1・才谷2)、志津見、角井	11日(火)	26日(水)	19日(水)	
		川東、川西(南)	12日(水)	27日(木)		
赤来	赤	赤名(上市・中市・下市)、衣掛団地、宮ノ下団地 下赤名住宅地区	4日(火)	17日(月)		
		上赤名、下赤名、谷、上来島(上来島·安江·横路)、小田真木 野萱(琴麓、町道下三日市橋)、下来島	5日(水)	18日(火)	26日(水)	
		上来島(杉戸)、野萱(塚原・三日市・野萱・下三日市)	6日(木)	19日(水)		

愛妻の腫瘍手術を待つ間文字は追へどもただに追ふのみ

烏田

露に濡れ月のひかりに濡れながら空蝉ひとつフェンスに眠る

澤田

久美子

渡邊ア

キコ

様

(103)

弘

之(赤

豊明

石田フクエ

様

(95)

修

司

〒

蒸し暑きかなああススキ梅雨

高橋

智哉

様

(84)

広

花

鈴虫の星降る夜に鳴きい

づ

る幾百年のとき隔てても

メ海を渡る日間近になり

星野

敦子

田

美澄

様

(96)

辰

小

田

澤田

勝登

本間

麗子

塚本

和

子

様

(92)

良

一(上赤名)

名前

親族

電線に並んで止まる秋ツ

短歌会は絶対やめるなと云う主治医子供を諭す母の如くに

備蓄米未だしも足りねば古古古米今年の作柄おおむね良好

霧ふかき朝の

国道をスタスタと白いパ

ンツが吸い込まれゆく

石田

フクエ

暎子

व

1

12

月届出分

福留

瑠を

勇

貴(八

神

すこや

1

12

届出分

の風峰の向うの雲連れて吹きわ

たる里に彼岸花さく

短

赤名短歌会

九月

/詠草

[いいしクリーンセンター] 【72-9217

森のたより

飯南町らしい、介護予防の取り組み

「介護予防」とは、65歳以上のすべての方が対象とな るもので、介護が必要な状態にならないように、元気な うちから予防していくという取り組みです。介護予防に おいて必要な「活発な社会交流」「定期的な身体活動」と いう要素が、森林セラピーに当てはまると思います。

飯南町の皆様がこれからも健康で元気に暮らすため に、ぜひ森林セラピーをご活用ください。







森林セラピーガイド4人がデビュー

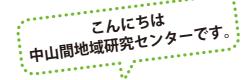
現在、飯南町森林セラピーガイドの登録者は11人。今 回新たに4人(飯南町在住1人、町外在住3人)が正式ガイ ドとして加わりました。ガイドとして登録されるには、講座 の受講や、ガイドとしてお客様をご案内する経験を積む 必要があります。空き時間を見つけて、飯南町の森へ通 い、学んでおられた皆さんは、緊張しながらも達成感に満 ち溢れた表情で、塚原町長から認定証とユニフォームを 受け取っておられました。

現在、5人が養成講座を受講中で、ガイドデビューに向 けて日々学びを深めています。

「町民向けセラピー」の受付も実施中です。詳細は飯南 町観光協会までお問い合わせください!



写真左から、中山さん、 迫さん、塚原町長、 荻野会長、熊﨑さん、 神所さん



秋季のツキノワグマに注意!

https://www.pref.shimane.lg.jp/chusankan/



近ごろ、全国各地でクマに関するニュースが流れ、皆さ まも強い関心を持たれているのではないでしょうか。秋季 は、登山やキャンプ、紅葉狩りなど行楽のシーズンです が、クマとの遭遇に注意が必要です。

クマの出没傾向

秋季のクマは、冬眠に備えてドングリなどの木の実を 大量に食べます。クマの人里への出没は、木の実の豊作 年には少なく凶作年には増加します。毎年全県で実施し ている豊凶調査から今年は並作~豊作傾向 (速報値)です。

このため、秋季の出没は少ないと予想され ますが、より多くの餌を求めて人里へ出没す る個体もいます。クマに出会わないために、 次のことを心掛けてください。

クマと出会わないために

①音で知らせよう

クマに人の存在を知らせることが重要です。

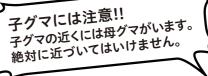
きのこ狩りや登山、キャンプなどで山に入るとき は、クマとの遭遇を避けるために、必ず鈴やラジオ、 フォイッスルなどで、先に人の存在をクマに知らせま しょう。

②早朝や夕暮れ時には注意

クマは、うす暗いこの時間帯には、餌を探して活発 に行動します。山やクリ園などには行かないようにし ましょう。

③誘引物を管理

クマを人家周辺へ誘引するカキなどの果樹は、早 めに収穫するか電気柵で囲いましょう。また、生ゴミ や放棄野菜は捨て場を決めて電気柵で囲うか、掘り 返されないように土中に深く埋めましょう。





(No.250) 14